

八丈出張所管内感染症発生動向調査

東京都島しょ保健所 八丈出張所管内(八丈町・青ヶ島村)



タメトモユリ
Tatomoyuri

【定点把握疾患】2025年 第36週(9月1日~9月7日)

第37週(9月8日~9月14日)

八丈島 36週:COVID-19 3件

37週:COVID-19 3件,A群溶血レンサ球菌咽頭炎 3件

青ヶ島 36週、37週:なし



ストレチア
Strelitzia

【東京都全体の状況】東京都感染症情報センター 第35週(8月25日~8月31日) 第36週(9月1日~9月7日)

・35週:今週のコメントは特にありません。

・36週:RSウイルス感染症の定点当たり報告数は1.37で、前週より増加しています。

『結核・呼吸器感染症予防週間 2025』

厚生労働省では、毎年9月24日~30日を「結核・呼吸器感染症予防週間」と定め、**結核と呼吸器感染症**に関する正しい知識の普及啓発を図ることとしています。



引用:
厚生労働省



厚生労働省

みんなで知ろう! からだのこと

結核・呼吸器感染症ってなあに?

https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou_kouhou/kouhou_shuppan/magazine/202409_005.html



東京都健康安全センター

「長引くせきは赤信号」

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/assets/diseases/Tb/R6nagabikusekihaakashinngou.pdf>

「結核」

結核の症状(長引く咳、たん、微熱、体のだるさなど)には特徴的なものがなく、初期には目立たないことが多いため、特に高齢者では気づかないうちに進行してしまふことがあります。

結核を発症しても、早期に発見できれば重症化を防げるだけでなく、家族や友人等への感染拡大を防ぐことができます。咳やたんが2週間以上続いたり、微熱や体のだるさが続く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

「呼吸器感染症」

今般、新型コロナウイルス感染症をはじめとした呼吸器感染症の脅威が再認識されています。

呼吸器感染症が例年流行する秋・冬前だからこそ、マスク着用を含む咳エチケット、手洗い・手指消毒、換気など基本的な感染対策を心がけましょう。

島しょ保健所では島の11医療機関から感染症の報告をいただき、情報提供をしています。

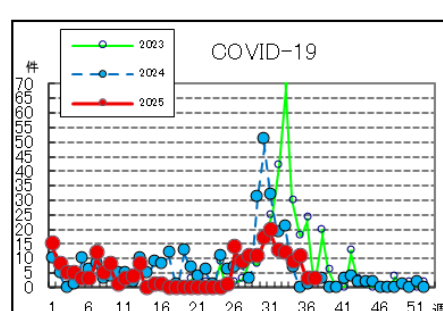
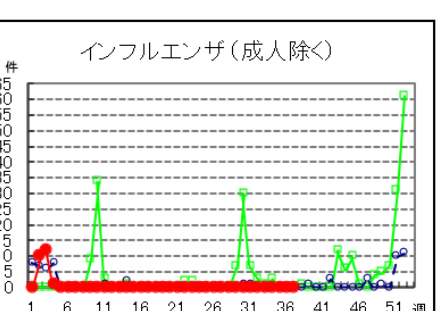
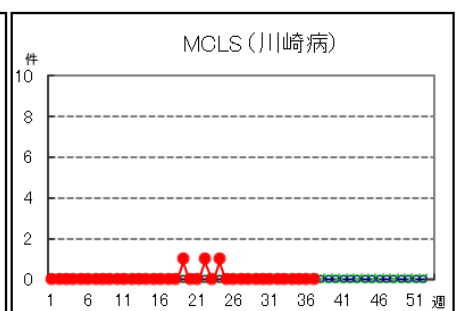
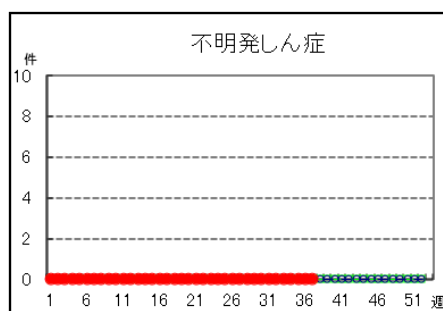
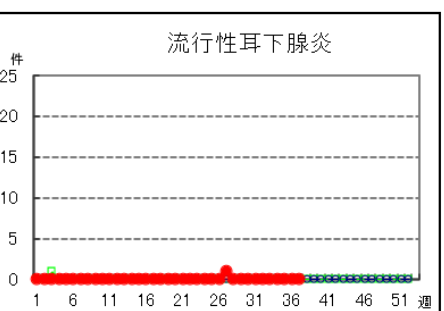
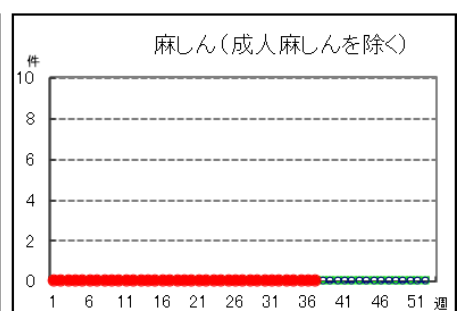
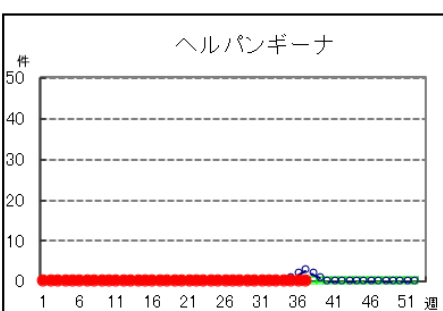
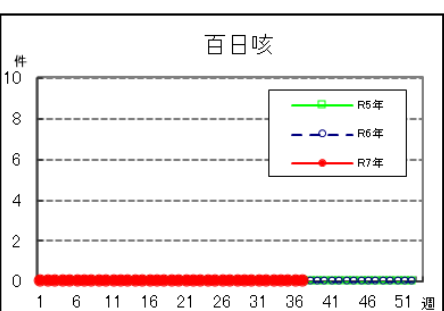
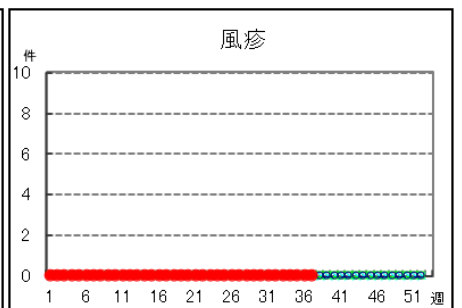
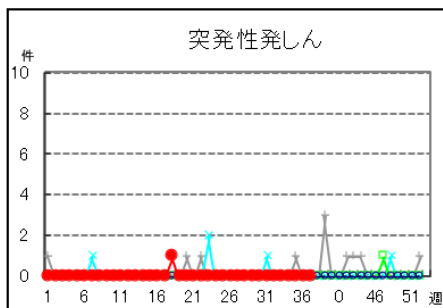
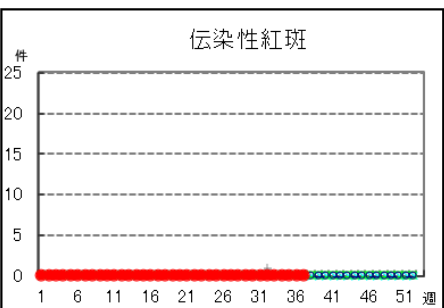
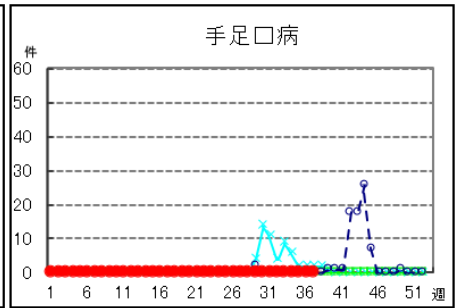
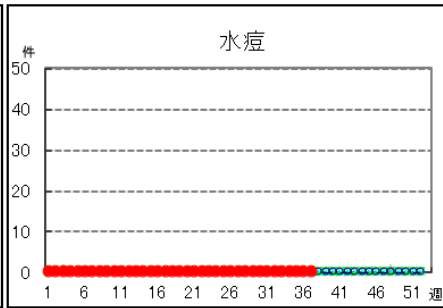
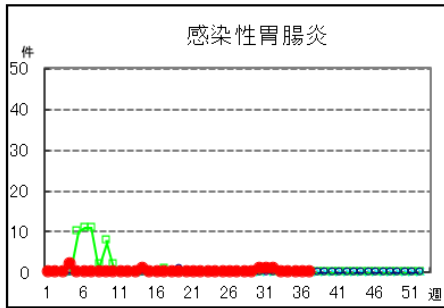
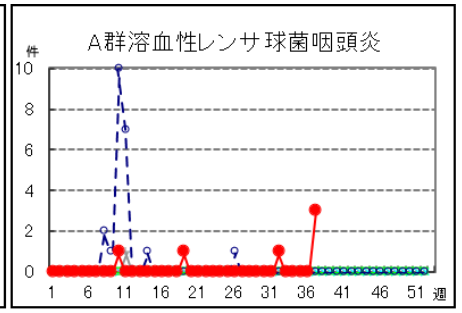
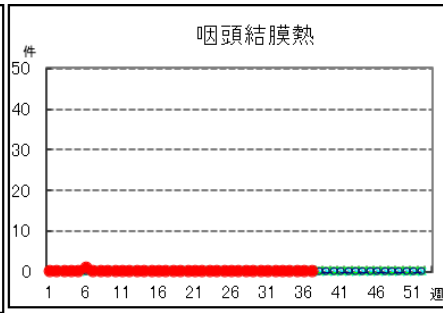
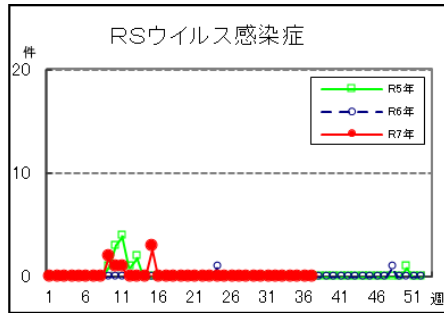
※八丈出張所管内、東京都(全域)、全国の発生動向につきましては、下記のホームページでもご覧になれます。

○島しょ保健所八丈出張所 <https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/shisetsu/jigyosyo/hokenjyo/tousyo/hachijou>

○東京都(全域)⇒Web版感染症発生動向(東京都感染症情報センター) <https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>

○全国⇒国立健康危機管理研究機構(感染症情報提供サイト) <https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>

○厚生労働省感染対策 https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kenkou-iryousoudan.html#h2_1



※感染症発生動向調査は、感染症法に基づき発生状況を把握、分析し情報提供することにより、感染症発生および、まん延を防止することにあります。八丈出張所管内では、町立八丈病院、青ヶ島診療所の2施設の医師の診断に基づき集計しています。

【編集・発行】
島しょ保健所 八丈出張所
電話:04996-2-1291
FAX:04996-2-0632